道徳教育の全体計画

北海道札幌西高等学校 全日制

関連法令等

- 日本国憲法
- ・教育基本法
- 学校教育法
- 高等学校学習指導要領
- 高等学校学習指導要領解説

学校の教育目標

- (1) 自ら考え、自ら学び、自ら鍛える教育
- (2) 人間相互の理解と信頼を深め、調和的 成長をめざす教育
- (3) 責任を重んじ、豊かな社会性と公正な 判断力を養う教育

道徳教育の推進体制

- 職員会議
- 部長主任会議
- 教務部会
- 生徒指導部会
- 学年会(1~3学年)



社会の要請、地域や生徒の実態等

- 社会のリーダーたる資質を育ててほ
- ・自由、自律の校風のなかで、充実 した学校生活を送ってほしい
- ・マナーを守る姿勢が若干足りない

道徳教育の重点目標

- (1) 人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を家庭、学校、 その他社会における具体的な生活の中に生かす。
- (2) 豊かな心をもち、伝統と文化を尊重し、個性豊かな 文化の創造を図る。
- (3) 公共の精神を尊び、民主的な社会及び国家の発展に努 め、他国を尊重し、国際社会の平和と発展、環境の保全 などに、主体的に貢献する姿勢を養う。



各教科・科目、総合的な探究の時間、特別活動における関連

- (1) 各教科・科目
 - ・公共…現代社会の基本的問題について、主体的に考え、公正に判断する力をつける。
 - ・倫理…倫理思想と宗教のあゆみを把握することを通じて、現代社会の諸問題を主体的に考察する。また、 多様な人間の生き方を尊重する姿勢を身につける。
 - ・保健…「現代社会と健康」(1学年)/「社会生活と健康」(2学年)の単元において、課題学習・レポート発表 に取り組む
 - ・家庭基礎…「人とかかわって生きる」の単元において、高齢者や障がい者との関わりについて学ぶ。
 - ・情報 I …情報化の進行が社会に及ぼす影響を理解し、情報社会に参加する上での望ましい態度、表現 などについて理解し活用する
- (2) 特別活動
 - ・ホームルーム活動、学校行事を通じて、集団の中での他者との関わりや、他者への配慮、理解を進める 機会とする。
- (3) 総合的な探究の時間
 - 「自己の生き方在り方」を模索し、考察する中で、将来における展望や社会貢献について把握する。 (各種セミナー、インターンシップ、進路研究、進路集会等)

生徒指導等における関連

- 交通安全指導
- 個人面談(教育相談)
- ・LHR指導計画
- ・スクールカウンセリング
- 薬物乱用防止教室 ・心の健康教室

家庭・地域/異校種との提携

- ·保護者懇談(HR担任)
- PTA、後援会
- ・学校祭における一般公開
- 同窓会
- ・大学等セミナー(講演会等) ・学校評議員会